

Npop'n

えぬぽっぷん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

ワークショップの手法を学ぶ

課題解決を円滑に進めるために、どのようにワークショップを活用したらよいのでしょうか。今号では、8月1日に実施した「ワークショップ講座」の様子と「ワークショップに用いられる代表的な手法」について紹介します。

◆ワークショップ講座

講師：小笠原 祐司氏（NPO法人bond place 代表理事）

まずはじめに、参加者の緊張をほぐし、話しやすくするために「チェックイン」（※次ページ（1）のアイスブレイクの一種。ちょっとしたテーマに沿って一言コメントするもの）を行いました。チェックインでは3人1組でグループをつくり、自己紹介（名前と所属）と参加した理由、期待していること等について共有しました。

次にグループワークに入る前に「じゃんけんアンケート」（※次ページ（2）参照）を使ってグループ分けをしてから「ワークショップとは何か？」をテーマにグループ毎に話し合いを行いました。各グループの共通の意見は「話を聞くだけでなく自らが体験し、いろいろな人と話をして情報を共有すること」でした。続いて「ワークショップのメリット、デメリット」についてKJ法とマトリックス法（※次ページ（5）（7）参照）を活用して話し合いました。メリットとしては「誰でも参加しやすい」、デメリットとしては「参加者による意見で場が流動的になる」といった意見が多く出ました。

その後、①ファシリテーターとして求められるスキル等は？ ②ワークショップのゴールは？ ③ワークショップのテーマの決め方は？ ④一緒に動いてくれる仲間の集め方は？ の4つのテーマの分科会に分かれて話し合いました。

最後にワークショップについて講師より次のようなアドバイスを頂きました。

- (1) ワークショップを創造的な学びの場にするために必要な要素として①場（場所）②道具（ツール）③内容（プログラム）④コミュニティ（学びの問題意識の醸成）⑤参加者の5点があり、特に参加者とコミュニティが重要です。
- (2) ワークショップは参加者を主役とした問題・課題解決の手段であって、問題・課題の原因は参加者や参加者の周辺に存在しています。
- (3) ワークショップを始める前から答えがあって、ファシリテーターや主催者側が参加者を誘導してしまうことはワークショップではありません。
- (4) ワークショップのいろいろな手法は本で学ぶことができます。しかし、知識だけでは分からない部分が多く、自分（ファシリテーター）で実践することによって自分なりの言語化、気付きが出てきて場をつくるスキルを高めることに繋がります。
- (5) 完璧なワークショップや必ず答えがあるワークショップというものはありません。主催者側、参加者側、ファシリテーターも含めて全員に学びや気付きがあることが良いワークショップです。



KJ法によるグループワーク



グループ発表



講座の様子

◆ ワークショップに用いられる代表的な手法

以下にワークショップに用いられる代表的な手法を紹介します。ワークショップを行う時の参考としてください。

(1) アイスブレイク

初対面の人同士や普段交流の少ない人たちが集う場で、自己紹介や簡単なゲームをすることにより、緊張や不安をほぐして場を和ませ、コミュニケーションしやすい雰囲気をつくる手法のこと。

(2) じゃんけんアンケート

3つの選択肢から1つを選択するアンケートの回答方法。『グー』『チョキ』『パー』にそれぞれ選択肢を割り当て、参加者が一斉にじゃんけんを行います。一斉に行うことにより、周りの状況を見ながら選択する人や、アンケートに参加しない人が出ないようにする効果があります。

(3) ワールドカフェ

あるテーマに対して少人数のテーブルを複数設け、各テーブルごとにカフェで雑談する時のようにリラックスした雰囲気の中で自由な対話を行い、時々テーブルのメンバーを入れ替えて対話を続けることにより、参加者全員の意見やアイデアを集め、共有する手法のこと。

(4)ブレインストーミング

あるテーマに対して複数人が集まり自由に意見を出し合い、斬新なアイデアを生み出す手法のこと。①出された意見に対しては批判をしない ②自由奔放な考えを歓迎する ③質より量を重視する ④他人のアイデアを結合し発展させる の基本4原則を守ることが大切。

(5) マトリックス法

マトリックスとは、行（横の並び）と列（縦の並び）で表わされた表のこと。行と列の先頭に、それぞれ検討したい項目を記入し、この行と列の交点に該当する事項に対してアイデアを出していく手法のこと。

(6) マグネットテーブル法

あるテーマに対して同じような意見を持っている人同士が集まり、考えをまとめていく手法のこと。

(7) KJ法

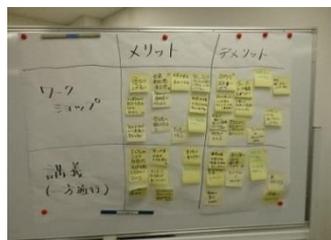
ワールドカフェやブレインストーミング等で出た意見やアイデアをカードに書き出し、同じ系統のものをグループ化し論理的に整序することで、問題解決の糸口を探り出す手法のこと。



アイスブレイクの例
(3人1組で自己紹介)



じゃんけんアンケートの例



マトリックス法の例

✧ちよつと気になるNPO法人を紹介します✧

《 NPO法人マザーハウス 》

日本の矯正施設に収容されている人々の人権は先進国の中でも最低の状況とされています。また、受刑者の再犯率は60%以上であり、社会復帰後の支援が十分にされていない状況です。NPO法人マザーハウスは、受刑者と刑が確定する前から文通を実施し、心と心の交流や心のケアを行い、元受刑者の社会復帰と更生を支援して、再犯のない社会づくりを目指しています。

2017年10月12日(木) 18時45分～20時45分 当センターで行われる「市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます。関心のある方は是非ご参加ください。

場 所：当センター4階 401会議室
語り手：NPO法人マザーハウス
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【MAIL】hiroba@s-nponet.net

－ 新宿まちなかサロン － 小滝橋ひろば 好評開催中！！

地域の皆様が気軽に立ち寄れるサロンを、新宿NPO協働推進センターにて開設いたします。

グラウンドゴルフ

日曜日の朝は、ルールが簡単で、高度な技術もいらないゴルフで、健康的な休日をも！
隔週日曜日10:00～

カラーアートセラピー

言葉では上手く表すことができない心の内を、色やアートを使って表現してみましょう♪
第1・3木曜日19:00～

ネイルケアカフェ

爪を綺麗にして、笑顔いっぱい♡心も元気に！
第2・4月曜日14:00～

アロマハンドマッサージの体験

お好きな香りをブレンドしたオイルでハンドマッサージ！
第4月曜日9:30～

パステルアート

世界で一番簡単なアートで癒しのひと時を♪
第2・4月曜日14:00～



参加費：1回500円～1,000円 要予約
問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
電話：03-5206-6527
後援：新宿区

※神楽坂で開催の坂上サロンもご利用ください。詳しくは新宿NPOネットワーク協議会まで。

当センター利用団体のイベント情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

新宿区ウォーキング協会

「青梅街道を歩こう」その3 約12km

日時：2017年10月3日(火) 受付 8:40～9:00
集合：東部公園 (最寄駅より徒歩7分)
(最寄駅：西武新宿線「花小金井駅」)
解散：立野西公園 12:30頃予定
(最寄駅：多摩モノレール「上北台駅」)
参加費：一般400円、会員無料
問合せ：新宿区ウォーキング協会
【電話】090-3217-4109 【FAX】03-3208-3531



アニマルパスウェイと野生生物の会

アニマルパスウェイ情報交換会

「イリオモテヤマネコの現状とロードキル対策」

日時：2017年10月7日(土)15:00～17:30
場所：新宿NPO協働推進センター401会議室
(新宿区高田馬場4-36-12)
参加費：無料
問合せ：アニマルパスウェイと野生生物の会
【MAIL】info@animalpathway.org



全国福祉未来ネットワーク

「未来を担う若者会議」子どもの虐待を考えよう

日時：2017年10月8日(日) 13:00～16:30
場所：日本社会事業大学 文京キャンパス
(東京メトロ丸の内線「茗荷谷駅」徒歩5分)
参加費：500円(主に10～20代の若者対象)
定員：50名
問合せ：全国福祉未来ネットワーク
【電話】03-4405-7291
【MAIL】info@mirai-net.org



ココロとカラダを育てるハッピープロジェクト

「つくるたべる子どもスタジオ」

ハロウィンにちなんだ工作教室

日時：2017年10月15日(日) 11:00～15:00頃まで
場所：新宿NPO協働推進センター 501会議室
(新宿区高田馬場4-36-12)
参加費：無料
対象：東日本大震災後の福島からの避難者
問合せ：ココロとカラダを育てるハッピープロジェクト
【MAIL】info@kokokara-hp.org



< イベント情報掲載募集 >

- ◆対象期間：2017年11月1日(水)～11月30日(木)
- ◆募集締切：2017年10月3日(火)
- ◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体
- ◆掲載件数：最大7件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)
- ◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。(登録料は無料です)

URL：<http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



センターからのお知らせ



講座 【傾聴入門講座】～心が通う話の聴き方～

【日時】10月17日(火)、10月24日(火) 18:45～20:45

【内容】私たちは日々の生活の中で、いろいろな人とコミュニケーションをとっていますが、きちんと相手の話を聴けているでしょうか？傾聴の基本を学び、身近な人間関係はもちろん、社会貢献活動をする上で相手の話から本当に相手が伝えたいことを理解するとともに、気持ちが通い合うコミュニケーションがとれる人になりましょう。

◆10/17 理論と体験を通してコミュニケーションの基本を学び自分の癖に気づく

◆10/24 傾聴の基本を学び、ロールプレイで実習する

【講師】武藤 圭子氏 (NPO法人KeiChoネット 理事長)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】2,000円 (各回1,000円) (資料代等として) ※連続受講をお勧めいたします。

交流事業 【社会貢献活動、困ったときのパートナー探し】

【日時】10月7日(土) 13:30～16:30

【内容】NPOが活動を行う時、多種多様な問題が起こります。そんな時に身近で支えてくれ、問題を解決する一助になってくれる団体が色々な形で存在します。どのような社会貢献活動への応援の形があるのか、実際にそのような活動をしている団体にお集まりいただき、NPOと実践的な交流に結びつける手がかりとなる会として開催します。

◆プログラム

＜講演＞「一般的な中間支援とは？ 中間支援のあり方など」

安藤 雄太氏 (東京ボランティア・市民活動センター アドバイザー)

＜応援団体活動紹介＞

登壇団体 ・ 認定NPO法人サービスグラント ・ NPO法人芸術家の村 ・ 公益財団法人トヨタ財団

＜ディスカッション＞ <交流会>

【会場】当センター 501会議室

【参加費】500円 (資料代等として)

【定員】50名

★参加希望の方は、電話、FAX、メールにて、センターへご連絡ください。(下記問合せ先)

アクセス

- ・JR山手線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』駅より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩10分
- ・都営大江戸線『東中野』駅より徒歩15分
- ・都営バス、関東バス『小滝橋』より徒歩4分
(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)

情報・お問い合わせ

TEL : 03-5386-1315 FAX : 03-5386-1318

MAIL : hiroba@s-nponet.net

URL : <http://snponet.net/>

Facebook : <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center/>

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター

指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

編集：西郷 和将 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子
谷田川 雅基 山下 あゆみ



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設としてオープンしました！

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。